

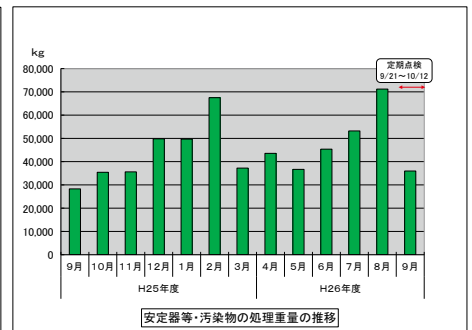
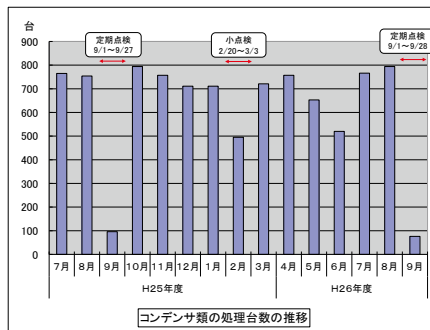
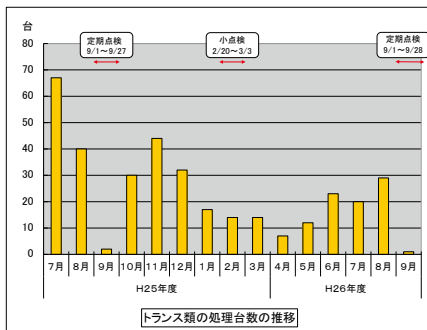
## 北海道 PCB 廃棄物処理事業だより (No. 25)

### ◎ PCB 廃棄物の処理状況について

平成25年7月から26年9月までのトランス類・コンデンサ類の処理状況（抜油ベース）、及び平成25年9月から26年6月までの安定器等・汚染物の処理状況（前処理ベース）は次のグラフのとおりです。

この間、トランス類352台、コンデンサ類9,370台を処理し、平成20年5月の操業開始以来累計ではトランス類3,003台、コンデンサ類39,241台となっています。

また、安定器等・汚染物は平成25年9月から処理設備の操業を開始し、累計で589,545kg処理しております。



### ◎ 前号以降のトピックス

7月 8日	増設施設総合防災訓練	9月 2日	施設見学者1万人記念セレモニー
7月 30日	広域協議会	9月 11日	当初施設総合防災訓練
8月 29日	定期点検事前説明会	//	PCB廃棄物収集運搬事業者会議

### 主なトピックスの概要

#### 施設見学者1万人記念セレモニー

9月2日（火）に平成19年10月のPCB処理情報センター開所からの延べ見学者数が1万人に達し、その記念セレモニーをPCB処理情報センターにて行いました。

1万人目の来場者には、室蘭市のシンボルである白鳥大橋とトランスやコンデンサ等の処理物をイメージした特製ボルタが記念品として青木所長から贈られました。

今後もより一層、多くの皆様は無害化処理工程や安全対策についてご理解いただけるよう情報公開に努めてまいります。



#### 総合防災訓練

北海道事業所では、室蘭市消防本部などのご協力の下、7月に増設施設、9月に当初施設においてそれぞれの災害事象を想定した総合防災訓練を実施しました。

増設施設では、震度4の地震発生後作業員詰所から出火し、また初期消火の際に足を負傷して歩けなくなった作業員と屋上に残り残された作業員が発生するという想定で訓練を実施しました。

当初施設では、同様に地震発生後屋外タンク等から出火、施設内では作業員が転倒し負傷、化学防護服が破れPCBに被液するという想定で訓練を実施しました。

両訓練を通じて、所員及び見学者の避難、自衛防災隊の立上、行政等関係機関への通報、自衛防災隊消火班による初期消火、負傷者救護、公設消防隊による消火、除染テントの設営や除染作業訓練等が行われ、訓練後には室蘭市消防署長よりご講評をいただきました。

今後も異常事態を想定した訓練を実施し、万々に備えた防災体制の強化を図ってまいります。

## ◎ 各種会議開催状況

### ○ 広域協議会（事務局：北海道、室蘭市）

回数	開催年月日	主な内容
第29回	平成26年7月30日	北海道事業の進捗状況等、PCB廃棄物処理基本計画の変更について、環境モニタリング測定結果等、その他

### ○ PCB 廃棄物収集運搬事業者会議（主催：JESCO）

開催年月日	主な内容
平成26年9月11日	PCB 廃棄物処理基本計画の変更について、トランスの搬入について、その他

## ◎ 安全体感教育について

8月4日（月）に北海道事業所敷地内にて、(株)神鋼環境ソリューション（SKS）と(株)日立プラントコンストラクション（HPC）主催の現場作業における安全体感教育が開催され、室蘭市消防署様をはじめ、JESCO、室蘭環境プラントサービス（MEPS）、SKS ほか協力会社の方々が参加しました。

北海道事業所では、定期点検等で新規に入構する工事業者等に対して安全教育や注意事項説明会を行っておりますが、この「安全体感教育プログラム」は「自分を守る、周りの作業員を守る」「これくらいなら大丈夫！その陰にどれだけの危険が隠れているか」を実際の装置や模型を見て自ら体感することで、現場での事故再発防止について「何が危ない」のかを考えるきっかけ作りとするために実施したものです。

実地教育では「ハンドパレット挟まれ」「電気グラインダ弾かれ」「感電」「戻り電流燃焼」「電動ドリル巻き込まれ」「安全帯衝撃落下」「有機溶剤燃焼」の全7項目が体感教育として行われました。

参加者からは、「SKS・HPCの有意義な取り組みに感謝するとともに『安全に100点満点はない！』という思いで工事に取り組む良い体感教育でした。」との感想がありました。

北海道事業所では今後も事故防止のための教育・訓練に力を入れてまいります。



## ◎ 見学の状況

北海道PCB廃棄物処理施設では、PCBに関する情報を積極的に公開するために、PCB処理情報センターを設置するとともに、処理施設に見学者ルートを設けています。

※処理施設の見学及び団体で処理情報センターの見学を希望される場合は [電話] 0143-23-7015 へ

H19.10.19～H26.9月末 現在

年度	見学者数	地域別内訳		
		室蘭地域	道内	道外
～25年度（～3月末）	9,237人	3,401人	3,505人	2,331人
26年度（～9月末）	859人	348人	239人	272人
合計	10,096人	3,749人	3,744人	2,603人

### 連絡先



日本環境安全事業株式会社北海道事業所 〒050-0087 北海道室蘭市仲町14番地7  
[代表] 0143-22-3111 [営業] 0143-23-7007・7008 [営業:東京事務所] 03-5765-1197



PCB処理情報センター [開館日] 月～金 9:00～16:30(祝日は除く)



〒051-0001 北海道室蘭市御崎町1丁目9番地8 [電話] 0143-23-7015

[北海道事業HP] <http://www.jesconet.co.jp/facility/hokkaido/index.html>